

オープニング 14:00~15:00

【会場】フェスティバルシティ アウガ 5F 男女共同参画プラザ
AV多機能ホール 共催:青森市男女共同参画プラザ

参加
無料



伊奈かつぺい
(津軽弁の日やるべし会代表)
青森県弘前市生まれ。RAB青森放送勤務時代から現在まで作家、詩人、イラストレーター、エッセイスト、作曲家、作詞家、歌手、映画・舞台俳優、ナレーターなど多方面で活躍。1988年「津軽弁の日」制定に中心的に関わり、以来代表として企画開催に携わる。

オープニング・トーク

テーマー「この町を好きになるために」

1 「雪」を活用したまちづくり分科会 15:30~18:00

参加
無料



雪だるま〜



〈コーディネーター〉**坪井ゆづる**
(朝日新聞東北復興取材センター長・仙台総局長)
早稲田大学文学部卒業。朝日新聞に入社、政治部記者、「アエラ」編集部、「be」編集部デスクなど。2003年から論説委員。国内政治、地方政治・行政分野を担当。論説副主幹を経て現職。現在、日本自治学会理事・企画委員、分権型政策制度研究センター参与も務める。



〈パネリスト〉**奈良秀則**
(あおもり雪国懇談会会長)
1958年青森県弘前市生まれ。早稲田大学社会科学部卒業。現在(株)エービッツ代表取締役社長、(株)ユニ・メディカル代表取締役会長、社会福祉法人清友会理事長など。その他青森商工会議所副会頭、公益社団法人青森観光コンベンション協会副会長などの役職も務める。



〈パネリスト〉**木村 宏**
(一般社団法人信州いいやま観光局事務局長)
日本大学文理学部卒業。長野県飯山市でのグリーンツーリズム事業に参画。市の「なべくら高原・森の家」の開業に携わった後、地域資源活用、観光交流などまちづくり活動で中心的役割を果たす。「森の家」支配人などのほか、国の各省庁の調査会、検討会の委員も務める。



〈パネリスト〉**堤 静子**
(NPO法人あおもりみさとクラブ監事)
青森市生まれ、青森公立大学大学院卒業。2000年(株)オフィスエスティの設立・代表取締役などを経て、01年NPO法人NPO推進青森会理事としてNPO法人あおもりみさとクラブ設立に関わり05年より現職。八戸学院大学・八戸学院短期大学客員研究員なども兼任。



〈パネリスト〉**早野 透**
(桜美林大学教授)
東京大学法学部卒業。朝日新聞で政治部記者、政治部長、編集委員など。夕刊連載「ニッポン人脈記」「ポリティカにっぽん」、朝日新聞コラム「新ポリティカにっぽん」などを担当。著書に「政治家の本棚」(朝日新聞社)「日本政治の決算」(講談社現代新書)など。



〈パネリスト〉**伊香佳子**
(青森市中心商店街女性部事務局長)
青森市生まれ、慶應義塾大学法学部卒業。大手電機メーカー勤務後創業約80年の家業電器店経営に従事。全国から注目の「新町一店逸品運動」実行委員長及び逸品ツアーガイドリーダー、青森市新町商店街振興組理事、青年部副部長他、街づくり関連の役職等多数務める。

2 「祭り」を活用したまちづくり分科会 15:30~18:00

参加
無料



高田獅子踊



〈コーディネーター〉**丸岡一直**
(社会福祉法人ニッポんふくし会理事長)
早稲田大学経済学部卒業。北羽新報社(能代市)に勤務。1993年に秋田県ニッポん町長当選。連続4期。楽しい自治体事業として有名になった「きみまち恋文全国コンテスト」のほか環境のまちづくりなどを推進。能代市との合併を機に退任。2009年から現職。



〈パネリスト〉**今村 孝**
(青森観光コンベンション協会ねぶたガイド隊副隊長) **ねぶた**
青森市出身。青森東芝電材(株)の代表専務取締役などを務め、退職後2002年の「ねぶたガイド隊」設立時よりガイド隊に関わる。ワ・ラッセ内でのガイド「おべ様」にも参画。他に「あおもりネーチャーガイド協会」会員「日本シニアダイバーズクラブ」会員。



〈パネリスト〉**山下 茂**
(明治大学公共政策大学院教授)
東京大学法学部卒業。自治省で大臣官房地域政策室長、消防大学校長などのほか広島市財政局長、和歌山県副知事なども務めた。(財)自治体国際化協会パリ事務局長としてフランス滞在経験もある。著書に「地域づくりのススメ」「体系比較地方自治」など。



〈パネリスト〉**高杉忠詔**
(篠田町ねぶた実行委員会委員長)
1979年から篠田町ねぶた実行委員会を組織し、現在に至るまで下絵から制作までを担当、統括している。96年から神奈川県藤沢市「湘南ねぶた」の制作を町会として支援。趣味として、ねぶた、ハネト等を題材とした「切り絵」制作も行う。



〈パネリスト〉**神崎宣武**
(民俗学者、旅の文化研究所所長)
岡山県生まれ。宇佐八幡神社宮司でもある。研究テーマは民間信仰と「まつり」と食文化「旅と観光」など。文化審議会委員などを務める。著書に「観光民俗学への旅」(河出書房新社)「盛り場の民俗史」(岩波新書)「三三九度—日本的契約の民俗誌」(岩波書店)など。



〈パネリスト〉**室谷昭廣**
(青森市高田獅子踊保存会会長)
1945年青森市生まれ。80年青森市高田獅子踊保存会に入会し、お可笑見役を演じる。88年より現職。2008年より青森市高田小学校での非常勤講師、11年より青森県獅子踊保存会理事なども務める。自ら舞い指導を行うだけでなく、獅子頭の制作なども行っている。

3 「方言」を活用したまちづくり分科会 15:30~18:00

参加
無料



津軽すこっぴろ三味線



〈コーディネーター〉**篠田伸夫**
(認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク理事長)
京都大学法学部卒業。自治省で振興課長などのほか東京都総務局行政部長、岐阜県副知事、消防庁次長。退官して全国町村議会議員会事務総長も。現在このほか、全国仮設安全事業協同組合専務理事、日本フットバス振興協会理事なども務める。

〈パネリスト〉**伊奈かつぺい**
(津軽弁の日やるべし会代表)



〈パネリスト〉**一町田 工**
(三内丸山応援隊長)
青森市生まれ。法政大学卒業後、小学校校長、青森公立大学・明の星短期大学非常勤講師、史跡大平山元遺跡・史跡七戸城跡整備基本計画策定委員会委員、青森県及び市文化財保護審議会委員などを務める。現在「青森県の縄文遺跡群」世界遺産をめざす事務局局長。



〈パネリスト〉**石川義憲**
(財団法人全国市町村振興協会参与)
東京大学法学部卒業。自治省で市町村税課長、自治政策課長、自治大学校副校長など。地方で北九州市、山口県勤務のほか鳥取県総務部長。また、ジェトロ・デュセルドルフセンター駐在員、(財)自治体国際化協会ソウル事務所長として海外にも勤めた。

〈パネリスト〉**福士 昭**
(青森市観光ボランティアガイド・あもり街てくガイド)
1938年青森市生まれ。青森商業銀行(旧青和銀行)、みちのく銀行行員を経て、95年(株)青工、96年青森商工会議所へそれぞれ出向。98年に定年退職後、青森商工会議所嘱託を1年間務める。版画、似顔絵などが趣味。



〈パネリスト〉**野口智子**
(ゆとり研究所所長)
コピーライター、企画・編集の仕事の後、コンサルタント業務を開始。1992年ゆとり研究所を開設。静岡で商店街活性化のための「一店逸品運動」を立案し広げる。現在はスローツーリズムの提案、地域の逸品開発、「食」がテーマのまちおこしなどに力を注ぐ。

1月26日(日) — 2日目

全体会議

参加
無料

9:30~12:30
【会場】ねぶたの家 ワ・ラッセ 2F ホール

基調講演

「スローライフ・スローライフ」



〈講師〉**神野直彦**
(東京大学名誉教授)
東京大学経済学部卒業。日産自動車(株)勤務を経て大阪市立大学助教授、東京大学教授、同大学院経済学研究科長、関西学院大学大学院教授など。財政学・地方財政論専攻。現在、地方財政審議会会長、税制調査会専門家委員会委員長、日本自治学会会長ほか。著書多数。

パネルディスカッション



〈コーディネーター〉**増田寛也**
(野村総合研究所顧問)
東京大学法学部卒業後、建設省へ。千葉県警察本部交通指導課長、茨城県鉄道交通課長など歴任。1994年建設省建設経済局建設業課紛争調整官で退官。95年から岩手県知事を3期務める。2007年総務大臣。現在は東京大学公共政策大学院客員教授など。

〈パネリスト〉**神崎宣武**
「祭り」を活用したまちづくり分科会パネリスト
(民俗学者、旅の文化研究所所長)

〈パネリスト〉**神野直彦**
基調講演者
(東京大学名誉教授)

〈パネリスト〉**野口智子**
「方言」を活用したまちづくり分科会パネリスト
(ゆとり研究所所長)

〈パネリスト〉**早野 透**
「雪」を活用したまちづくり分科会パネリスト
(桜美林大学教授)



〈パネリスト〉**鹿内 博**
(青森市長・スローライフ・フォーラム in 青森実行委員長)
1948年青森市生まれ。青森市議会議員(3期)、青森県議会議員(5期)等を経て2009年4月から現職。白神山や八甲田などの自然保護運動、青函連絡船存続運動、100kmウォーク、ねぶた団体や津軽弁の日の立ち上げ、各種ボランティア活動に取り組んできた。